

春の訪れが待ち遠しい季節です

立春を過ぎ、暦の上では春になりました。各地から、梅の便りや、早咲きの桜の便りが届くようになってきました。花の便りを聞きますと、春がすぐそこまでやってきているのだという感じになります。季節は確実に春に向かって進んでいます。

また、茶園では新茶への準備を進めています。現在は、新茶の味を決める肥料を施しています。これから暖かくなって新芽が出来る時に、順調に成長するために肥料を施しています。肥料成分が、茶園の根から吸収され、それが新芽の栄養となつて、おいしい新茶が出来上がります。今の季節から、茶園管理に、手間を

牧農園新聞

平成31年2月

第四十七号

お茶の牧農園
静岡県菊川市倉沢
1706-2-3

電話
0120-88-5959

花粉症の予防に べにふうきをどうぞ

暖かくなってきますと、花粉のシーズンがやってきます。花粉症の予防にはアレルギーを抑える成分が多く含まれた**べにふうき**の飲用が効果的です。毎年今の時期になりますと、お買い求め頂くお客様がたくさんいらっしゃいます。値段は40gの袋入で1袋648円(税込み)とお買い得になっています。1袋で約一ヶ月飲むことが出来ます。



血糖値に 水出し秋冬番茶

秋冬番茶は、血糖値を下げると言われるポリサッカライドを多くかけていますので、今年もおいしい新茶を皆様へお届けできると思っています。

含んだお茶です。

最近では、インターネットでも人気で、秋冬番茶を指名されてお買い頂くお客様が増えてきました。

長年飲まれているお客様が多くいらっしゃいます。実際に血糖値が下がったという、うれしいお便りも頂いています。

秋冬番茶には、茶葉(リーフ)・ティーバッグ・パウダーの三種類があります。値段は、リーフ・ティーバッグが五百四十円、パウダーが三百二十四円と大変お求めになりやすい価格です。

お茶の注文方法

- ◆電話での注文 ☎0120-88-5959
- ◆FAXでの注文 0548-27-3621
- ◆インターネットでの注文
スマホからコードを読み取り
パソコンからは下のアドレスへ
<http://www.makinouen.co.jp/>



検索ワード お茶の牧農園 検索

編集後記

立春を過ぎて、八十八日過ぎますと「八十八夜」の新茶シーズンがやってきます。今年の八十八夜は五月二日です。今年の大連休は十連休になり、新茶シーズンと重なってしまいます。長い休みが、新茶シーズンにどのような影響するのか不安はありますが、今はおいしい新茶を作ることだけを考えると茶園管理をしっかりしていこうと思っています。